



REST API を使用するための一般的なプロセス

- [REST API を使用するための一般的なプロセス \(1 ページ\)](#)

REST API を使用するための一般的なプロセス

一般的に、クライアントは次の反復的なプロセスを使用して脅威に対する防御デバイスと通信します。

1. アクセス トークンを取得して API 呼び出しを認証します。[API クライアント認証プロセスの概要](#)を参照してください。
2. 単にデータを読み取る場合を除き、JSON ペイロードをビルドします。
3. リソースのユニバーサルリソースロケータ (URL) に対する HTTPS 呼び出しを使用して JSON ペイロードを送信します。
4. 返された JSON 応答を使用します。
5. 設定変更を行う場合は、変更を展開します。[設定変更の導入](#)を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。